

生出地区まちづくり総合計画・地区別計画

目標 1. 生業と暮らしが一体となった自給自足的ライフスタイルを目指して「生出ブランド」として発信する

分野		取組項目等		内容	備考
豊かな山づくり		水を育む豊かな山の環境づくり		①森林環境保全を主眼とする自伐型林業への政策見直しと、林業の担い手の呼び込み・育成、山を守る組織づくり及び対象林の集約化（一体的作業）の推進 ②広葉樹林への変移を目指す植林活動の推進（グリーンツーリズム活動でのプログラムなどを含む）	
自給自足的ライフスタイルの確立	食	農業の振興		①休耕田を活用した特産品の開発・提供（ソバ栽培の拡大など）とそのための担い手づくりの推進 ②自家用栽培の拡大による作物の直売・加工販売の推進（路地野菜・豆腐づくりなど） ③空き家と休耕田を活用した新規就農移住者の呼び込み（受入れ・農業指導等の体制づくりを含む）	地区での協同組織の必要性 （体制づくりへの市の支援を要望） 各種助成制度の活用
		山と川の恵みを活かした食文化の追求		①山菜など、森の恵みを活かした食材や加工品の販売・提供（山の知恵の継承） ②駆除対象のシカ・イノシシを食材とした特産品の提供（地元ハンターの育成） ③生出川や養殖場のヤマメなどを食材とした特産品の提供 ④豊かな水を活かした美味しい「生出ブランド」の食のアピール（生出米の新米を生出の水で、羽釜と生出の炭で炊いて振る舞うなど）	
	衣	養蚕の復活		①養蚕・生糸づくりの復活 ②機織り技術の継承、機織り職人の育成	
		新規服飾品の開発		①絹織物のデザイン・山の材料を活かした染色などによる商品化 ②山の素材を使った雑貨の開発（ツルカゴなど）	
	住	地場産材を活用した住宅の供給		①用材としての活用の仕組みづくり（製材所との連携） ②大工や家具職人などの呼び込み・育成	
エネルギー	自然エネルギーの活用		①木質バイオマスの生産・普及へ向けた広域連携の模索 ②木炭づくりの技術の継承、販路の拡大 ③薪の生産と活用に向けた販路の拡大 ④総合的なローカルエネルギーシステムの検討（木炭・太陽光・小水力・木質バイオマスなどの組合せ）		
自給自足的ライフスタイルを支える体制づくり	外部との交流	グリーンツーリズムの推進		①食の特産品、観光スポットや各種体験を活かした観光交流プログラムの開発・実施（植林体験・山作業体験・伝統芸能体験・祭り体験を含む） ②民泊の可能性の検討（民間事業者との連携）	
	拠点づくり	生出ブランドを発信する拠点づくり（ホロタイの郷の活用促進）		①「生出ブランド」食堂（試食・週末営業・ワンデイシェフ～日替わり店長～方式など多様な営業形態） ②「生出ブランド」売店（直売所） ③「生出ブランド」ツーリズム拠点（合宿型の受入れ）	

平成30年11月現在

目標2. 互助システムで生出の暮らしと文化を支え、魅力ある生活環境を創る

分野	取組項目等		内容	備考
拠点づくり	地域の交流拠点づくり		①生出地区コミュニティセンターの活用（地区住民の参加による積極的な活用のための運営企画・運営組織の検討・旧生出小学校の活用を含む） ②旧生出小学校の校舎・グラウンドの活用（子どもの遊び場など）	
買物環境の向上	地区内買物環境の改善		①移動販売の維持・充実 ②共同売店や置き売り方式等、地区住民の参加・協働で運営できるような仕組みによる地区の買物利便の向上	
	買物送迎システムづくり		①公共交通（バス・デマンド交通など）と連動して、地区住民協力による買物送迎システムの仕組み・体制の検討	
医療・福祉環境の向上	高齢者の生活支援		①地域おこし協力隊、集落支援員、民生委員や医療・福祉関係者のネットワークづくりによる支援体制の確立 ②集落ごとでの気軽に集まれる場と機会づくりの推進（各公民館の活用） ③地区住民相互の支え合いシステムによる日常と緊急時の両面での見守り、支援の仕組みづくり	
	在宅医療・福祉の体制と拠点づくり		①デイサービス施設の整備や介護サービス機能の誘致 ②地区住民協力による送迎システムの仕組み・体制の検討	
集落の魅力づくりと地域文化の保全	花植え、植栽による地区の景観づくり		①紅葉ビューポイント、清水の湧口、原台山などの観光スポット周辺の景観整備 ②地区の景観づくりに資する各家庭での花植えの充実 ③観光スポットの魅力の発信（環境情報や原台山の山開き等のイベント情報を含む）	
	伝統芸能の継承		①各区の伝統芸能（神楽、剣舞、鹿踊り）の継承のための総合的な取組（担い手確保・経済的な支援・活動プログラムづくり・発表の場づくりなど） ②グリーンツーリズムのプログラムとしての伝統芸能体験・祭り体験の実施によるファンづくり ③ファンづくりをきっかけとした伝統芸能を含む各種行事を担う地区外サポーターづくり	立教大学等との連携

目標3. 暮らしを支える基盤の充実

分野	取組項目等		内容	備考
交通環境の改善	公共交通の充実		①バス停の新設（1 駅増設） ②地区住民の参加・協力と行政の支援で運行するデマンド交通の導入検討	
	交通基盤の改善		①地区への入り口区間である県道の拡幅	
			②地区内道路の改善・機能確保	
防災	水害対策		①浸水などの危険箇所への対策・整備の充実 ②将来的な気候変動などの長期的視点での対策の検討（集落移転などを含む）	
	土砂災害対策		①危険箇所への対策・整備の充実 ②山林管理と併せた対策の検討	
	避難の安全性確保		①避難所と避難経路の安全性確保（生出地区の地形的特性を踏まえたあり方の検討） ②避難情報提供手段の充実と地区住民総参加による避難計画・訓練の充実	